

# 南あわじ市ICT推進の歩み

～平成17年1月11日合併以降の振り返りと今後の課題～



南あわじ市役所 総務企画部  
部長 兼 秘書室長

木田 博仁

南あわじ市



# 自己紹介

木田 博仁(きだ ひろよし)



南あわじ市総務企画部長 兼 秘書室長

平成15年4月	旧三原郡合併協議会(情報班 電算統合を主に担当)
平成17年1月	合併により南あわじ市 情報課に配属
平成28年4月	秘書課長
平成29年4月	広報情報課長
平成31年4月	総務企画部長
令和 2年4月	総務企画部長 兼 秘書室長
令和 2年7月	総務企画部長 兼 総務課長 兼 秘書室長
令和 4年4月	総務企画部長 兼 秘書室長

# 本日お話させていただく内容（予定）

1. 南あわじ市の概要 ~PRも少し・・・~
2. 南あわじ市のICT推進体制
3. DXについて
4. 窓口業務のICT活用について
5. 庁内事務のオンライン化について
6. 情報発信について
7. ペーパーレスの取組み

# 本日お話しさせていただく内容（予定）

## 電子決裁対応システムの導入

文書管理システム（R4.2）、財務会計システム（R4.9）

## AI-OCR、RPA、AI音声文字起こしの導入状況と効果

## テレワークの導入状況

## OSSの導入活用状況等

## キャッシュレスの取組み

## 人材育成の取組み（デジタル人材のみならず）

## 今後の課題

# 1. 南あわじ市の概要

## 人 口

45,302人(令和4年9月末現在の住民基本台帳人口)

## 位置と地勢

淡路島の南部に位置し、兵庫県域の約2.7%を占め、紀淡海峡には、周囲約10km、人口約500人の沼島が浮かぶ。明石海峡大橋を経て神戸へ約60分、大阪へ約90分、また、大鳴門橋を経て徳島へ約40分の距離。また、徳島阿波おどり空港から東京羽田へも概ね2時間半の距離にあり、現在は本市と徳島阿波おどり空港間でアクセスバスの試験運行を行っている(令和5年1月末まで)。



# 1. 南あわじ市の概要

## 特産品

たまねぎ（淡路島たまねぎ）、レタス、びわ、淡路ビーフ、桜鯛、鱧  
淡路島3年とらふぐ、淡路島サクラマス、手延べそうめん、淡路瓦等

現在地

トップページ > ふるさと南あわじ応援寄附金

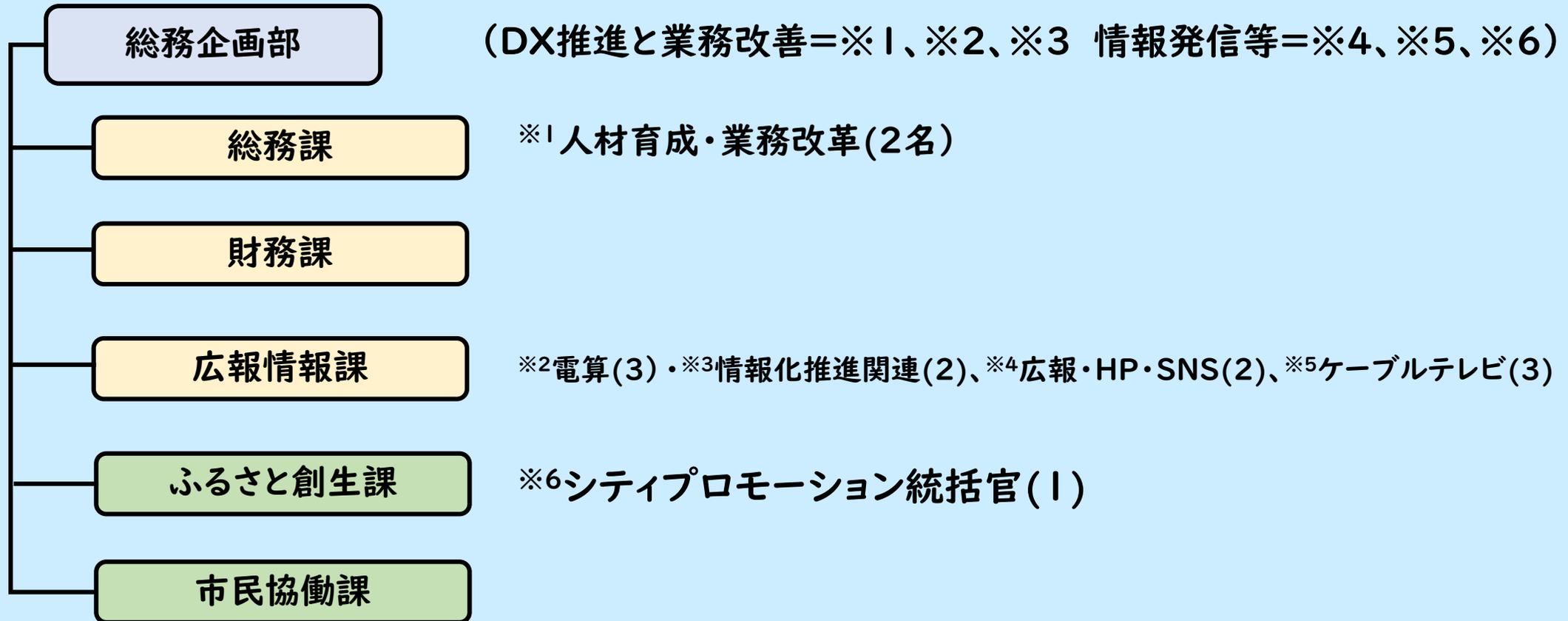
<https://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/site/site-kifu/>



ふるさと南あわじ応援寄附金



## 2. 南あわじ市のICT推進体制



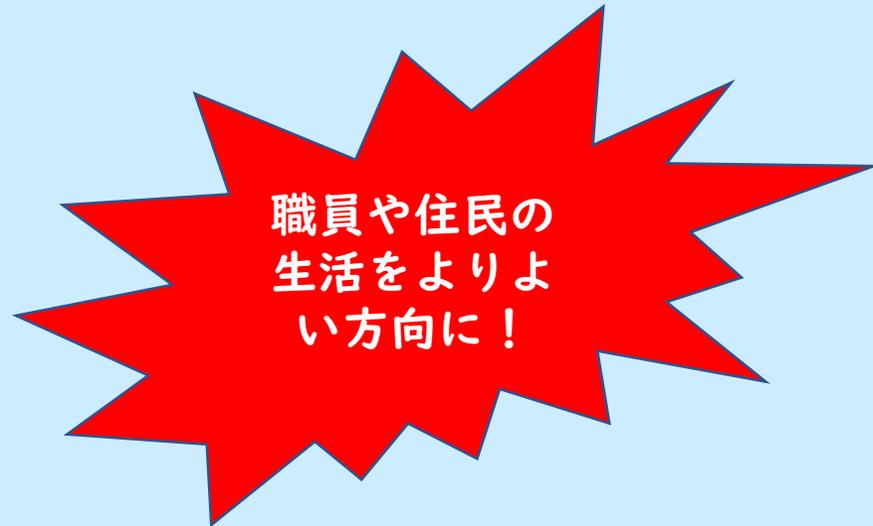
# 3. DX Digital Transformation について

庁内に向けて

生産性の向上  
働き方改革

外（住民）に向けて

既存サービスの質向上  
新たなサービスの創造



# 3. DX Digital Transformation について

## オンライン化推進の目的について

高齢者を取り残さないような方策  
=>高齢者デジタル化推進事業



- 自宅などからPCやスマートフォンで行政手続きを行うことによる市民の利便性の向上
- 自治体業務の効率化
- 新型コロナウイルス感染症等の拡大防止

現在

(市民) 窓口への来庁、  
混雑による待ち時間  
(職員) 窓口対応、  
データ入力

将来

(市民) 自宅からオンライン  
申請、受付予約  
(職員) 窓口業務・事務負担  
の軽減

・市民の利便性向上  
・業務の負担軽減  
及び効率化

# 3. DX Digital Transformation について

## 高齢者デジタル化推進事業（令和3年度、4年度）

庁舎に常設の相談窓口を設置

スマホ出張相談会の開催

スマホ操作方法等の10番組配信（市CATV）

出張相談会場でのミニ講座の開催

スマホ ミニ講座	<b>コース番号①：スマホ基礎コース</b> 文字入力から、アドレス帳の使い方、マナーモード設定やライトのつけ方、アプリのインストールなど
	<b>コース番号②：安心安全コース</b> 防災メールの登録や防災・停電情報アプリの使い方のほか、危険なメッセージやサイトの見分け方など
	<b>コース番号③：LINE活用コース</b> LINEの初期登録や友だち追加、メッセージやスタンプ、写真の送信方法、LINEを利用する上での注意点など
	<b>コース番号④：スマホ決済コース</b> スマホ決済アプリのインストールから、初期登録設定、チャージ方法など
	<b>コース番号⑤：便利なアプリ体験コース</b> インターネットで調べもの、地図&ナビ機能で町探検、花の名前の調べ方、スマホに文字を読んでもらう方法など便利なアプリの使い方をご紹介
	<b>コース番号⑥：困ったときの対策コース</b> OSやアプリのアップデートってなに？スマホの動きがおかしい（通知が来ない、動きがもったり）など、スマホを使っているうちに遭遇する疑問や不具合解消など

南あわじ市  
**スマホ相談窓口開催中**

相談無料



「LINEやOOPayを使ってみたい!」  
「変な通知が出てくるけどこれってなに?」  
「スマホで撮った写真を友達に送りたい…」  
「スマホを持ってないけど、一度さわってみたい」  
「スマホの便利な使い方をもっと知りたい」  
そんな方は、ぜひご相談ください!

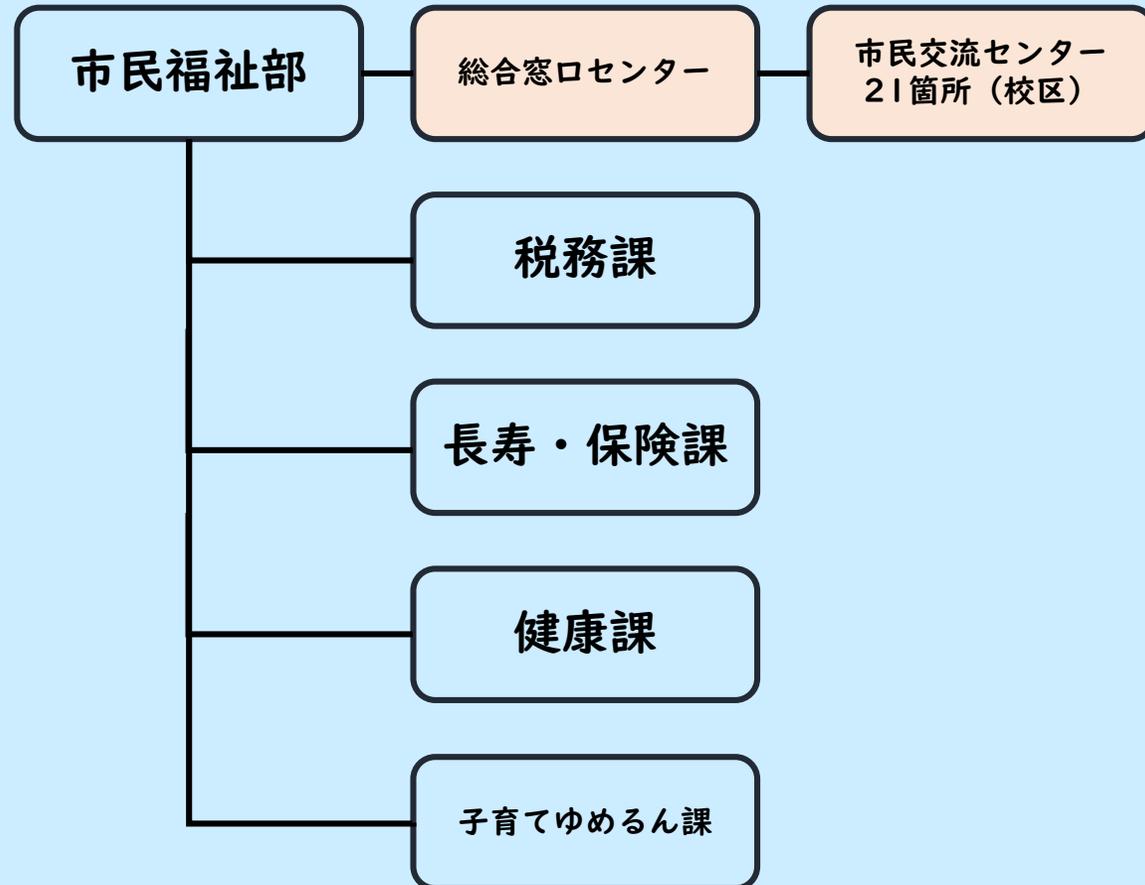


### ◆スマホ相談窓口について お電話でのご相談はお受けできません

場所・時間	①南あわじ市役所本館1Fロビー（平日、火曜以外） 午前9時～午後5時まで ②市内各地区公民館（火曜日）※日程は下表をご覧ください 午前9時～午後4時45分まで ※①、②ともお一人30～60分程度、正午から1時間休止します
-------	--

# 4. 窓口業務のICT活用について(1)

## 住民サービスの提供体制(現在)



庁舎一本化に伴うサービス低下を低減

【市民交流センターの位置づけ】

住民サービスの補完

届出などの預かり

証明書発行

相談のつなぎ 等

# 4. 窓口業務のICT活用について(2)

## 総合窓口センター

平成17年1月合併時

分庁舎方式

合併した旧4町など5つの分庁舎に各部を分散配置

三原庁舎(市民部門 税、住基、戸籍、農地整備、農林振興など+総合窓口)

西淡庁舎(商工観光、水産、教育委員会など+総合窓口)等

総合窓口センターについては、旧町単位の4箇所に配置

(申請書を)書かない・書かせない窓口

証明書発行など、窓口で聞き取り確認し申請書をプリント、署名押印のみで当時としては、出来るだけ申請書を書かせない窓口を実現。

総窓に来ればほぼ手続きが完結できるマルチな窓口を構築

総合窓口においては、ほぼ住民異動、国保加入、税などの支払い受領等にかかるフルサービスを実施。

平成27年3月まで運用

# 4. 窓口業務のICT活用について(3)

## 課題解決に向けて

### 待ち時間の解消

受付番号発券システムの導入(本年度導入予定)

### 電子申請の活用

オンライン化の推進(R2実施の調査をもとに検討中)オンライン化の可否,etc.

### タッチDE証明書の展開(J-Lis提供)

令和3年度 21箇所全ての市民交流センターに設置完了

※手数料支払いについてもキャッシュレスを可能としている

# 4. 窓口業務のICT活用について(4) 課題 解決に向けて

## コンビニ交付の利用状況



平成29年度 (7月開始) 369件

平成30年度 657件

平成31年度 927件

令和2年度 2,396件

令和3年度 3,846件

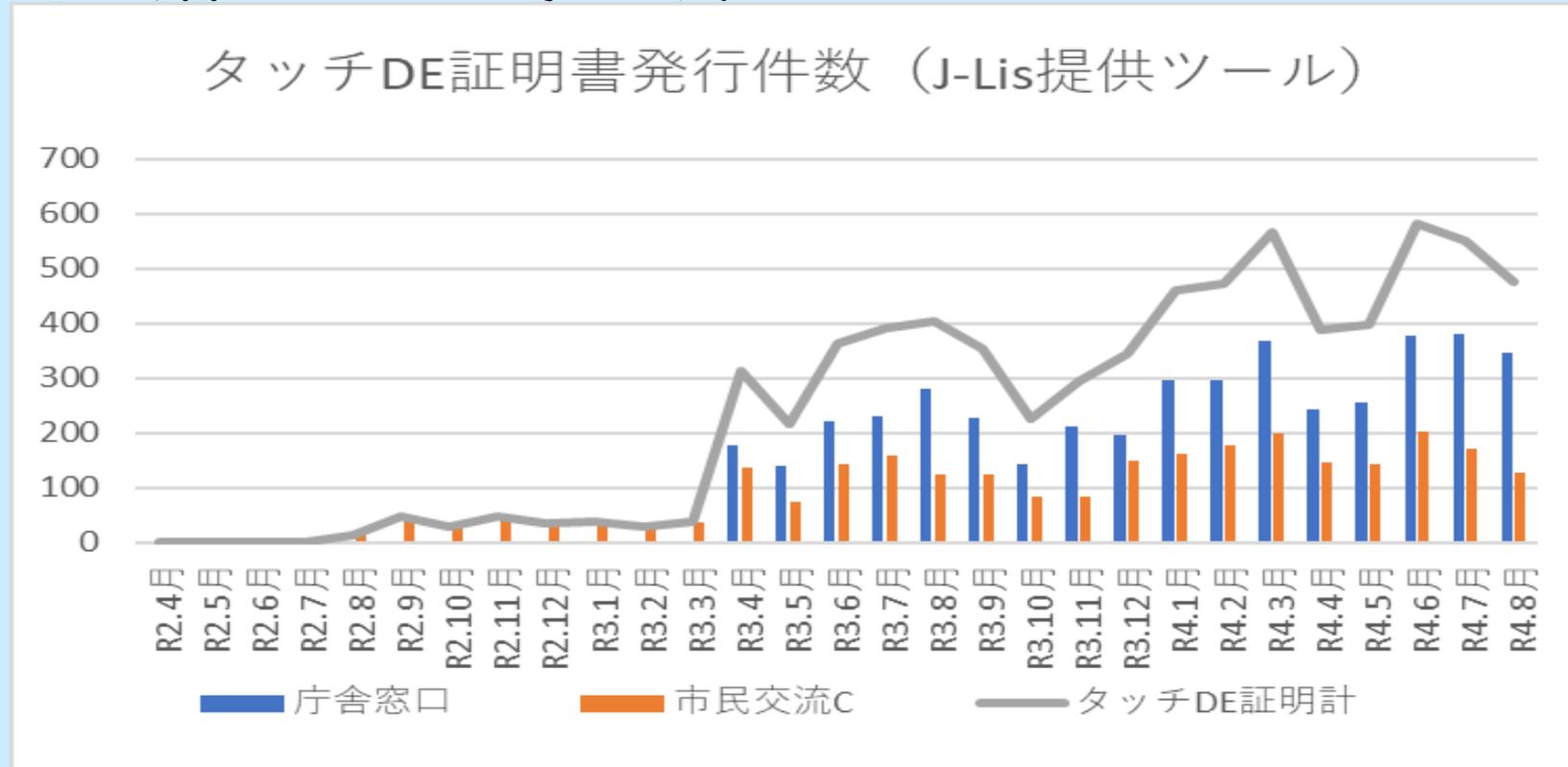
タッチDE証明の導入 (庁舎1台+5箇所市民交流センター)

タッチDE証明の追加 (庁舎1台+16箇所市民交流センター)

# 4. 窓口業務のICT活用について(5)

## 課題解決に向けて

### タッチDE証明書システムの導入効果



令和2年度 (8月～)	285件	タッチDE証明の導入 (1箇所市民交流センター・離島)
令和3年度	4,404件	タッチDE証明の追加 (庁舎2台+2箇所市民交流センター)
令和4年度 (~8月)	2,392件	前年同月時点の1.4倍の伸び率

# 5. 庁内事務のオンライン化

## 庁内事務のオンライン化、デジタル化への取組み

### 年末調整

平成28年

年末調整のシステム化（正規職員）

令和3年

手書き年末調整書類のデータ化（AI-ODR）

※既存の一括取り込み処理の活用

一部帳票のAI-OCR向けの修正等の工夫（読み取り制度の向上）,etc.

### 保育所入所申し込み

令和3年

手書き書類のデータ化を開始 等

# 5. 庁内事務のオンライン化

## 庁内事務のオンライン化、デジタル化への取組み

ノーコードツール (Appsuiteやグループウェア機能等) の活用

アンケート

申請関係

幹部職員の情報共有etc

The screenshot shows a web application interface for reporting COVID-19 status. The form is titled "新型コロナウイルスに関する職員状況報告書" (COVID-19 Staff Status Report). It includes fields for reporting details and health status.

Report details (自動):

報告者所属 (自動)				
報告月日 (自動)				
報告者 (自動)				

新型コロナウイルスに関する職員状況報告書

当課所属職員の状況について、以下のとおり報告します。

職員番号 (正職のみ)  正規・会年の別 (\*)  所属部署名 (\*)

職員名 (家族氏名) (\*)  年代 (職員のみ) ※職員 (非常勤含) 本人が感染対象の場合入力

発熱等の状況 (当てはまるものをすべて選択)

状況 1 (\*)  該当無  発熱による休暇  
状況 2 (\*)  該当無  風邪症状による休暇 (発熱以外)  
状況 3 (\*)  該当無  発熱による自宅待機指示

最近の渡航歴 (\*)  発熱の状況

検査有無 (\*)  検査結果  結果 (予定)  陽性判明日

# 6. 情報発信

- 南あわじ市の情報発信基盤

- 南あわじ市HP

- <https://www.city.minamiawaji.hyogo.jp>

- 南あわじ市CATV「さんさんネットコミュニティチャンネル」



# 6. 情報発信

- 南あわじ市の情報発信基盤 (SNS)
  - Facebook「南あわじ旬だより」
  - Instagram「南あわじ旬だより」
  - Twitter
  - YouTube公式チャンネル「南あわじ市広報情報課」



公式Instagramページ

# 6. 情報発信

## シティプロモーション統括官の招聘

- シティプロモーション
  - 内閣府の地方創生人材支援制度を活用
  - シティプロモーション統括官として活動していただいている（副部長級）
  - ケーブルテレビ
  - 特産品などのPRプロジェクト
    - 淡路島たまねぎPR（都市部に向けて）
  - 広報関連の露出手法の見直し
  - 職員全体の広報マインドの醸成

# 6. 情報発信

シティプロモーション  
統括官の活躍

## ・ 情報発信の基盤整備（研修啓発の取組み）

### 広報・情報発信のポイント

- ・ 広報・情報発信の要点をテーマ別に整理しました
- ・ 簡単な確認テストやチェックシートを付けています
- ・ 基本の確認や基礎を学ぶ材料として活用ください

#### ➤ [第1回] 職員一人ひとりが広報パーソンと心得る

1. はじめに（なぜ今、情報発信を見つめなおすのか）
2. 市政の中での位置づけと情報発信への心構え
3. 一般自治体での状況と当市〔参考〕
4. 確認テスト

2022.5

ふるさと創生課シティプロモーション



対象となる方々に  
適時適確に分かりやすく伝えて、動いてもらう



# 7. ペーパーレスの取組み

## ・導入年度

- ・平成31年度 WiFi NWの構築（会議室含む全庁内）
  - ・ Win10PCへの更新（ノートPC化の予定→主にデスクトップ）
- ・令和2年度 課長級以上へのタブレットPCの配布（業務用PCの置き換え）+デュアルディスプレイ化、ノートPC化の範囲の拡大（希望調査なども行いながら徐々に）
- ・ 主要会議室への大型ディスプレイの設置（可動式）

## ・導入順番

- ・ 課長級以上
- ・ 幹部会議を多く担当する総務企画部門を中心に職員PCもノートPC化
- ・ 現状調査の上、希望のあるところも順次配置

# 8. 電子決裁の導入(1) ~文書管理システム~

簿冊管理のシステムはあったが・・・

コロナ禍、ハンコレスを機に、電子決裁対応

## 課題

決裁ルート of 整理 (紙ベースでいうところのハンコ数の削減)

情報共有の仕方のブラッシュアップ

供覧が必要な場合

単なる情報展開でOKな場合

文書管理システム上の設定を工夫

→決裁スピードの向上

→スピードが向上=粗雑ではだめ、一方で事前の情報共有や報告調整が大切

→人材育成の中で、報告や進捗管理などを徹底

## 8. 電子決裁の導入(2) ~財務会計システム~

### 本年度導入

現時点では、予算策定機能から順次リリースしている  
支出事務については、令和5年度からの本稼働

